

無線LAN設定

無線ネットワーク環境で使う

概要

本機を無線ネットワーク環境に接続して使うために、次の手順で設定してください。

✓ この機能を使うには、オプションの無線 LAN 接続キットが必要です。

- 1 ネットワークインターフェースの構成を選択する
→ 設定のしかたは、5-5 ページをごらんください。
- 2 TCP/IP を使用して本機を拡張ネットワークに接続するための設定をする
→ 設定のしかたは、5-6 ページをごらんください。
- 3 本機を無線子機または無線親機として動作させるための設定をする
→ 本機を無線子機として動作させるための設定のしかたは、5-6 ページをごらんください。
→ 本機を無線親機として動作させるための設定のしかたは、5-7 ページをごらんください。

ネットワークインターフェース構成を設定する

本機のネットワークインターフェースの構成を設定します。

管理者モードの [ネットワーク] - [ネットワーク I/F 構成] で、有効にするネットワークインターフェースを選びます。

- [有線のみ]：本機を有線 LAN 環境のみで使用する場合に選びます。
- [無線のみ]：本機を無線 LAN 環境のみで使用する場合に選びます。無線 LAN 環境では、本機を無線子機として動作させます。
- [有線+無線 (子機モード)]：本機を有線 LAN 環境と無線 LAN 環境の両方で使用する場合に選びます。無線 LAN 環境では、本機を無線子機として動作させます。
- [有線+無線 (親機モード)]：本機を有線 LAN 環境と無線 LAN 環境の両方で使用する場合に選びます。無線 LAN 環境では、本機を無線親機として動作させます。

TCP/IPの基本設定をする

TCP/IP を使用して本機を無線ネットワーク環境に接続するための設定をします。

管理者モードの [ネットワーク] - [ネットワーク W/F 構成] で、[有線 + 無線 (子機モード)]、[有線 + 無線 (親機モード)] のいずれかを選んだ場合に設定します。

管理者モードの [ネットワーク] - [TCP/IP 設定] で [無線設定] を選び、[OK] をクリックします。
[TCP/IP 設定 (無線設定)] で、次の設定をします。

設定	説明
[IPv4]	本機で IPv4 を使用して無線ネットワーク環境に接続する場合に、IPv4 の設定をします。
[IP 設定方法]	IP アドレスを手動で入力するときは [直接設定] を選び、無線ネットワーク環境で使用する本機の IP アドレスとサブネットマスクを入力します。DHCP サーバーから IP アドレスを自動的に取得する場合は、[自動設定] を選びます。 [ネットワーク W/F 構成] が [有線 + 無線 (親機モード)] の場合は、直接設定でのみ設定できます。 初期値は [自動設定] です。
[IP アドレス]	[IP 設定方法] で [直接設定] を選んだ場合は、本機に用意した固定 IP アドレスを入力します。
[サブネットマスク]	[IP 設定方法] で [直接設定] を選んだ場合は、サブネットマスクを入力します。
[IPv6]	本機で IPv6 を使用して無線ネットワーク環境に接続する場合に、IPv6 の設定を表示します。
[IPv6 リンクローカルアドレス]	リンクローカルアドレスを表示します。 リンクローカルアドレスは、本機の MAC アドレスから自動的に設定されます。

参考

- 無線ネットワークのネットワークアドレスは、有線ネットワークのネットワークアドレスとは異なるプライベート IP アドレス等を設定してください。同じネットワークアドレス群を設定すると、本機から有線ネットワークへの送信ができなくなります。

本機を無線子機として動作させるための設定をする

本機を無線子機として動作させ、お使いのアクセスポイントに接続するための設定をします。

管理者モードの [ネットワーク] - [ネットワーク W/F 構成] で、[無線のみ] または [有線 + 無線 (子機モード)] を選んだ場合に設定します。

- 管理者モードの [ネットワーク] - [無線ネットワーク設定] - [無線子機設定] で、設定方法を選びます。

設定	説明
[直接入力]	SSID や暗号化方式など、接続に必要な設定項目をすべて直接入力する場合に選びます。
[WPS]	接続に必要な情報をアクセスポイントから自動的に取得する場合に選びます。 アクセスポイントが WPS 機能に対応している必要があります。 無線ネットワークに接続している本機の IP アドレスを指定して Web Connection を利用している場合、WPS を実行すると、Web Connection への接続が切断されます。

- 手順 1 で選んだ設定方法に応じて、次の設定をします。

→ [直接入力] を選んだ場合

設定	説明
[AP 検索]	クリックすると、本機の周辺にあるアクセスポイントを自動的に検索します。 表示された一覧から、本機を接続するアクセスポイントを選びます。
[SSID]	本機が接続するアクセスポイントの SSID を入力します (32 バイト以内)。
[認証・暗号化アルゴリズム]	認証または暗号化に使用するアルゴリズムを選びます。 初期値は [認証・暗号化なし] です。
[WEP キー]	[認証・暗号化アルゴリズム] で [WEP] を選んだ場合に、[キー入力方式] と [WEP キー] を設定します。複数の WEP キーを設定する場合は、[使用キー選択] で使用する WEP キーを選びます。
[パスフレーズ入力方式]	[認証・暗号化アルゴリズム] で [WEP]、[認証・暗号化なし] 以外のアルゴリズムを選んだ場合に、パスフレーズ入力方式を選びます。
[パスフレーズ]	[認証・暗号化アルゴリズム] で [WEP]、[認証・暗号化なし] 以外のアルゴリズムを選んだ場合に、パスフレーズを入力します。パスフレーズを変更する場合は、[パスフレーズを変更する] にチェックをつけます。
[20/40 MHz 自動切換え]	40MHz を使用して高速通信を試みる場合は [使用する] を選びます。 初期値は [使用しない] です。

→ [WPS] を選んだ場合

設定	説明
[プッシュボタン方式]	[プッシュボタン方式] を選んでから [OK] をクリックすると、アクセスポイントへの接続を試みます。 アクセスポイントで WPS 設定用のボタンを押すと、SSID やセキュリティなど、接続に必要な設定を自動的に行います。 一部アクセスポイントに対して、WPS のプッシュボタン方式を使用した場合、接続に失敗することがあります。このような場合は、アクセスポイントのボタンを押した後、30 秒程度待ってから、本機との接続を実施してください。
[PIN 方式]	[PIN 方式] を選んでから [OK] をクリックすると、PIN コードが表示されます。 表示された PIN コードをアクセスポイントで入力すると、SSID やセキュリティなど、接続に必要な設定を自動的に行います。 Windows 7 以降の OS が稼働するコンピューターが必要です。

本機を無線親機として動作させるための設定をする

本機を無線 LAN アクセスポイントとして使用するための設定をします。

管理者モードの [ネットワーク] - [ネットワーク W/F 構成] で、[有線 + 無線 (親機モード)] を選んだ場合に設定します。

管理者モードの [ネットワーク] - [無線ネットワーク設定] - [無線親機設定] で、次の設定をします。

設定	説明
[SSID]	本機を無線 LAN アクセスポイントとして使用する際の SSID を入力します (32 バイト以内)。
[認証・暗号化アルゴリズム]	認証または暗号化に使用するアルゴリズムを選びます。 初期値は [認証・暗号化なし] です。
[WEP キー]	[認証・暗号化アルゴリズム] で [WEP] を選んだ場合に、[キー入力方式] と [WEP キー] を設定します。複数の WEP キーを設定する場合は、[使用キー選択] で使用する WEP キーを選びます。
[パスフレーズ]	[認証・暗号化アルゴリズム] で [WEP]、[認証・暗号化なし] 以外のアルゴリズムを選んだ場合に、パスフレーズを設定します。 ・ [パスフレーズ入力方式]: パスフレーズ入力方式を選びます。 ・ [パスフレーズ]: パスフレーズを入力します。パスフレーズを変更する場合は、[パスフレーズを変更する] にチェックをつけます。 ・ [パスフレーズ自動更新]: パスフレーズを自動更新する場合は、[する] を選びます。また、パスフレーズの更新間隔を入力します。

設定	説明
[20/40 MHz 自動切換え]	40MHz を使用して高速通信を試みる場合は [使用する] を選びます。初期値は [使用しない] です。
[無線チャンネル]	アクセスポイントが使用する無線チャンネルを選びます。[自動] を選ぶと、他のアクセスポイントが使用していないチャンネルを検索して自動的に割当てます。初期値は [自動] です。
[ANY 接続]	ANY 接続を許可するかどうかを選びます。[禁止] を選ぶと、無線子機側でアクセスポイントの SSID を自動検出できなくなります。初期値は [許可] です。
[MAC アドレスフィルタリング]	アクセスポイントに接続できる無線子機を MAC アドレスで制限します。アクセスポイントに接続できる無線子機の MAC アドレスを入力します。最大 16 台の機器の MAC アドレスを登録できます。
[DHCP サーバー設定]	DHCP サーバー機能を使用するための設定をします。 <ul style="list-style-type: none"> • [有効設定]: DHCP サーバー機能を有効にするかしないかを選びます。初期値は [無効] です。 • [IPv4 リリースアドレス]: DHCP サーバー機能を有効にする場合に、DHCP サーバーがリリースする IPv4 アドレスの範囲を設定します。 • [サブネットマスク]: DHCP サーバー機能を有効にする場合に、DHCP サーバーがリリースする IPv4 アドレスのサブネットマスクを入力します。 • [リース期間]: DHCP サーバー機能を有効にする場合に、DHCP サーバーがリリースする IPv4 アドレスのリース期間を入力します。
[同時接続台数設定]	アクセスポイントへの同時接続台数を入力します。初期値は [5] 台です。
[電波強度設定]	アクセスポイントの電波強度を 3 段階 (弱、中、強) から選びます。初期値は [強] です。
[接続子機表示]	アクセスポイントに接続している無線子機の名前と MAC アドレスの一覧を表示します。

無線ネットワーク環境の通信状態を確認する

管理者モードの [ネットワーク] - [無線ネットワーク設定] - [無線子機設定] - [接続状態] で、本機が接続しているアクセスポイントの確認や、アクセスポイントの電波強度、現在の通信速度などを確認できます。

無線ネットワークアダプターの MAC アドレスを確認する

管理者モードの [ネットワーク] - [無線ネットワーク設定] - [デバイス設定] で、無線ネットワークアダプターの MAC アドレスを確認できます。